



平成 17 年 2 月 21 日
日本原子力発電株式会社

電動弁の運転中診断装置（MOVDA S）センサーの 米国向け輸出について

当社は、日本ギア工業(株)（本社：神奈川県藤沢市）の技術協力を得て、電動弁の運転中診断装置（MOVDA S：Motor Operated Valve Diagnostic Analysis System）を開発しました。（平成13年11月26日プレス発表済）

これまで国内の原子力発電所への納入実績はありますが、この度、海外向けとしては初めて、米国ニューヨーク州所在の R・E・ギネー原子力発電所に MOVDA S センサー 6 台を納入することになり、本日、日本ギア工業(株)の藤沢工場から出荷しましたのでお知らせいたします。

今回出荷したセンサーは、本年 3 月、同発電所に取り付けられる予定です。

1. 販 売 元：原電事業(株)（本社：東京都千代田区）
2. 販 売 先：インターナショナル・アクセス・コーポレーション（IAC）
（販売代理店）（本社：米国ワシントン D.C.）
3. 納 入 先：コンスタレーション・エナジー社（本社：米国メリーランド州）
R・E・ギネー原子力発電所（PWR、電気出力:50.7 万kw）

以 上